

令和5年度 併設型小・中学校五つ星学園 学校経営計画書



総社市立昭和小学校長 風早 潤一
 総社市立維新小学校長 風早 千帆
 総社市立昭和中学校長 北川 和美

1 そうじゃ教育大綱

- 総社を愛す子供 ○ 心優しい子供 ○ 礼儀正しい子供

2 学園のミッション（使命、存在意義）

- (1) 総社を愛し心優しく礼儀正しい児童生徒を育成するため、五つ星学園として幼小中一貫教育を基盤にした「地域と共にある学校づくり」「だれもが行きたくなる学校づくり」を行う。
- (2) 英語特区として児童生徒・保護者・地域の期待に応えるため、国際理解教育と英語教育を柱にした魅力ある学校づくりを行う。
- (3) 教職員一人一人が資質・能力を高め、児童生徒の自己実現を目指して、師弟同行の教育実践を行う。

3 学校内外の環境分析

- 【校内】**
- 穏和・純朴で、課題に真面目に取り組む児童生徒が多い。
 - ◇ 各学年30人未満で一人一人に目は届くが、友人関係は固定されがちである。
 - △ 学力差が顕在化し、基礎学力や学習意欲に課題のある児童生徒がいる。
 - △ 宿題が滞ったり復習をしなかったりするなど、家庭の学習習慣や生活習慣に課題のある児童生徒がいる。
 - 教職員は、様々な課題に対して共通理解の下に取り組み、協力的で組織的である。
- 【校外】**
- 保護者・地域は学校に対する関心・期待が高く、教育活動や学校支援ボランティアに対して協力的である
 - 住民の連帯感があり、児童生徒を地域の住民の一人として育てていこうとする気運がある。
 - 地域の行事（夏祭り等）が活発で、児童生徒に活躍の場を設定していただける。
 - △ 学区を貫く国道180号や土砂災害・水害等の危険要因があり、通学上の安全対策が不可欠である。
 - △ 英語特区制度により学区外からJRで通学する児童生徒や雪舟くんで通学する児童生徒がおり、警報等による一斉下校等に配慮を要する。

4 学園の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）



5 本年度の学校経営目標・計画

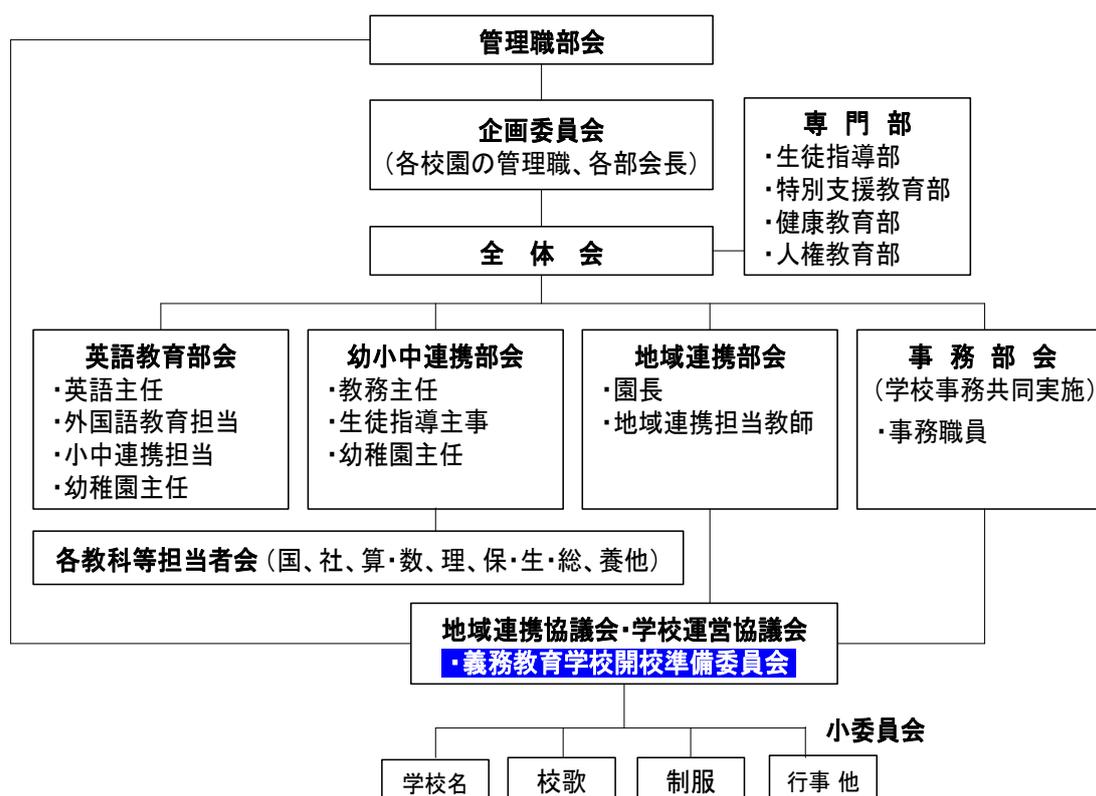
学校経営目標	計 画
(1) <u>挨拶などの基本的生活習慣の確立</u> と <u>自己表現力・思いやりの心の育成</u>	<p>① <u>朝の挨拶運動や外部講師の講話、学校行事、授業等における挨拶や発表の指導</u>を徹底する。</p> <p>② 早寝・早起き・朝ご飯やメディアコントロールの強化週間、生活習慣チェックカードの取組、保護者啓発等を工夫・改善する。</p> <p>③ <u>SEL(社会性と情動の学習)や協同学習、校園間のピア・サポート活動の実行度を上げるとともに、合同授業・行事、キャリア教育講演会、体験入学等を工夫する。</u></p>
(2) 学習習慣の確立と学力の向上	<p>④ タブレットの持ち帰りを一つの機会と捉え、学校の授業と家庭学習がつながりをもって取り組めるように工夫・改善を行う。また、9年間(5-4制)を見通した家庭学習の在り方について研究し、主体的かつ個に応じた補充的学習を工夫・改善する。</p> <p>⑤ 「岡山型学習指導のスタンダード」の実行度を高め、小中教員相互の授業参観・授業研究を進める。</p>
(3) <u>地域への愛着と誇りの育成</u>	<p>⑥ <u>地域に赴き、地域との連携・交流や校園間の交流を深めるとともに、地域防災について考える活動やボランティア活動等</u>を工夫する。</p> <p>⑦ <u>インバウンド教育に係る子どもの主体的活動を工夫するために、総合的な学習での学びを英語教育とリンク</u>させて進めるように工夫する。</p>

※ 下線部は、総社市教育大綱（総社を愛す子供 心優しい子供 礼儀正しい子供）との関連

6 そうじゃ教育大綱を具現化するためのアクション

<p>「<u>総社を愛す子供</u>」</p> <p>⑥ <u>地域に赴き、地域との連携・交流や校園間の交流を深めるとともに、地域防災について考える活動やボランティア活動等</u>を工夫する。</p> <p>⇒ 「おひさま」や地域住民と連携した防災活動、地域防災・復興祈念行事への参加、五つ星学園子どもまつりや各地区・高齢者施設の夏祭りへの参加等</p> <p>⑦ <u>地域のよさについて英語で表現する面白さを子どもが味わえるよう、英語特区やインバウンド教育の子ども</u>の主体的活動を工夫する。</p> <p>⇒ 豪州姉妹校や外国人、県外からの来訪者への総社や昭和・維新地区の紹介（Skype、Zoom、ビデオレター、直接交流等）、オープンスクールの開催、動画Webサイトの運営、視察の受入れ、英語特区報告書「英語で世界とつながろう！」の活用</p>
<p>「<u>心優しい子供</u>」</p> <p>③ <u>SEL(社会性と情動の学習)や協同学習、校園間のピア・サポートの実行度を上げるとともに、合同授業・行事、キャリア教育講演会、体験入学等を工夫する。</u></p> <p>⇒ ピア・サポート（中1生徒→小6児童、中3生徒→小4児童、中3→幼、小→幼）、小小合同授業・行事（年間5回の合同授業、修学旅行の合同実施）</p> <p>⇒ 縦割り班によるピア・サポート清掃、縦割りチーム対抗の体育祭</p>
<p>「<u>礼儀正しい子供</u>」</p> <p>① <u>朝の挨拶運動や外部講師の講話、学校行事、授業等における挨拶や発表の指導</u>を徹底する。</p> <p>⇒ 地域住民と連携した挨拶運動の拡充、生徒会による挨拶運動、外部講師の講話や学校行事、授業前後における「先言後礼」挨拶の徹底、学校・学年行事における集団行動規律の徹底</p>

7 五つ星学園運営組織



8 各部会の活動内容

部会	活動内容
英語教育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼小中一貫英語教育カリキュラムとCAN-DOリストの評価・改善 ○ プロジェクト型単元学習やジョイント・ストーリーテリング、インバウンド教育等の指導方法の研究 ○ コミュニケーションスキル段階表の活用と英検対策講座の改善 ○ 青山学院一貫制英語教育について研究 ・ 人権教育、道徳教育、読書指導等に関する全体計画の作成
幼小中連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ SELの指導計画の整備と実践 ○ 主体的・対話的で深い学びのための協同学習の工夫 ○ 学習習慣づくりと学力向上対策 ○ 義務教育学校設置を想定し、9年間を見通した指導プログラムと特色ある活動について研究 ・ 幼小中連携、特別支援教育、保健安全、学力向上等に関する全体計画の作成
地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ 五つ星学園こどもまつりへの参画 ○ 「五つ星学園だより」の発行と中学校区全戸配付 ○ 各校園の地域交流活動の情報交換 ・ 総合的な学習、キャリア学習、特別活動、食育等に関する全体計画の作成
事務	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学園内のサービス・給与・旅費等の相互点検や情報交換による適正な事務処理 ○ 学校運営への積極的な参画 ・ 統合や移動に係る環境設定等に関する事務・経理一般

「・」は義務教育学校開校に向けて令和5年度に追加する取組